

アライドフロー株式会社



資本金：7,360万円 従業員数：4
所在地：兵庫県西宮市戸田町5の30-1201
担当者：神田 昌彦
電話：090-3277-8669
メール：kanda-masahiko@allied-flow.jp

製品・技術・サービスの概要

細胞研究・製造に関わる製品の開発・製造・販売

1) フローサイトメトリー技術応用製品の開発

- 1-1) 研究用セルソータ FENIX RUO 販売
- 1-3) 牛精子ソータの電子ユニット委託製造

1-2) 粒子フローイメージング解析装置の流体ユニット委託製造

1-4) 再生医療用高速・無菌セルソータ FENIX CLBの継続開発中

2) 細胞アセンブリ装置CB101の販売

3) バイオプラスチック消耗品の販売

セールスポイント

- 研究用セルソータは、海水サンプルへの対応、高回収率、共用利用のしやすさを特長とし、藻類・細菌分野を中心に展開しています。また、その中核技術を活かして他社製品向けユニット製造も行っています。
- 細胞アセンブリ装置は、音波を用いて細胞を高密度に配置できる点が特長
- プラスチック消耗品は高品質、供給元が欧米以外であることが特長

再生医療分野における用途

- ◆ 細胞アセンブリ技術により、細胞配置の制御や立体的な組織形成の検討が可能。再生医療の別の出口戦略を切り拓けます。
- ◆ 加えて、研究用途から製造周辺まで、シングルユース関連消耗品の供給面でも連携できます。

メッセージ

- 細胞造形では、疾患モデル形成、MPS、培養上清の有効性向上、人工肉、藻類との共培養系などへの共同研究、用途開発が希望です。
- シングルユース関連消耗品の供給面では欧米以外のサプライチェーンの多様化に向けた可能性を拡げたいと考えています。



研究用セルソータ
FENIX RUO

特長

- シースライン交換が可能なので、海水ソートも可能
- 細胞接触部が交換できるので、共同利用しやすい
- 新ソート方式採用なので、高生存率ソートできます
- ソート性能は通常品と同等



細胞アセンブリ装置
CB101

特長

- 音波によるアセンブリ
- 高密度細胞配置（バイオリンターの約100倍）
- 高速細胞配置（数10秒）
- 生存率 > 95%
- mmからcmスケールの多彩なパターン形成が可能



バイオフィクトリー
クローズドシステム

特長

- クローズドな液体移送により、コンタミのリスクを低減。
- 電子ビーム滅菌、SAL = 10^{-6} 。
- エンドキシンフリー、アニマル成分なし
- ボトル等も可能